

第 10 回 茨城フットケ抄録 (2014.02.13)

『潰瘍治癒からみた血行再建戦略』

旭川医科大学 血管外科学講座 東 信良

潰瘍治癒の観点からみた血行再建戦略や再建術後の創傷マネジメントがいかに救肢に重要かを解説するとともに、共に戦う多職種の役割の重要性にも言及したい。

『糖尿病患者の足をまもるために～わたしが大切にしていること～』

東京大学附属病院 看護部 大橋 優美子

東京大学医学部附属病院足外来における足外来の位置づけ、目的、内容などを特に糖尿病看護認定看護師の視点から発表する。

～パネルディスカッション 『私のフットケア』～

「糖尿病足病変重症化予防のためのフットケア」

土浦協同病院 看護部 内田 みさ子

糖尿病足病変重症化予防のために行われるフットケアは、一方的に患者の足のトラブルの有無をチェックし、必要なケアをする事ではなく、患者の「足の状況」「全身状態」「生活状況」「セルフケア状況」をアセスメントし、その患者にあったフットケア方法を考え、継続的に実践していくセルフケアのプロセスであるという事を、実際のフットケア外来での支援を交えて解説する。

水戸済生会総合病院 看護部 田口 恵子

平成 21 年から循環器病棟でのフットケアを始めましたが、入院中の短期間では充分ケアできないことや、再発が非常に多いことなどから外来での継続したフットケアの必要性を痛切に感じていました。このため平成 25 年 9 月からフットケア外来を開始したので、その活動を報告します。

「私のフットケア～診療放射線技師としての役割～」

東京医科大学茨城西南医療センター病院 放射線部 増田 光一

画像検査を中心にフットケアの役割を担う診療放射線技師は、依頼内容に応え迅速に結果を提供することが QOL を高めチーム医療に貢献することと考えている。今回は、当センターにおける我々の取組について紹介したい。

水戸済生会総合病院 臨床工学部 木済 修

リムサルベージに向けて、当院にて重症虚血趾 (CLI) から下肢切断術に至った透析患者のアウトカムについて比較検討したので報告します。